転→展→天職

回り道をしてつかんだ働く充実感

Number 150

塗装技術で日本の製造業を支え続ける

塗装技術に特化して、昨年独立を果たした平田政司さん。独立してすぐに立ち上げたホームページやブログが大反響を呼び、独立二ヵ月目には早くも「ブログを見た」という企業が顧客になった。

三ヵ月目、四ヵ月目にも顧客が舞い込み、独立からわずか一年足らずで顧客は特殊車両メーカーやアルミ建材メーカーなど八社に。ブログはグーグル検索の「塗装技術」部門で二〇〇万サイト中、第一位に輝いた。

現在は塗装歩留まりの向上などコストダウン指導やクレーム対応の指導、新製品開発のコーディネート、塗装技術者の育成などのコンサルティングをしている。



厳しい環境にある塗装関係者を助ける〝塗装技術のホームドクター〟でありたいと願っている

N.Ito

大学卒業後「モノづくりをしたい」とメーカーに入社した。偶然出合った塗装技術だったが、その精密さ、技術の深さにおもしろみを感じてのめり込むように。転職しても業界から離れることはなく、鉄とアルミの塗装で専門知識と実務経験を積んだ。

最後に勤務した企業では、科学技術コンサルタントになれる難関の国家試験「技術士」を受験。猛勉強の甲斐あって一発で合格した。この頃から一会社員としてよりも「技術士としてどう生きるか」を真剣に考えるように。受験勉強の際、ネットで異業種の人びとと知り合って刺激を受けたことも「自分の値段」「生き方」を考えるきっかけになったという。

そんな折、協力会社に技術指導する機会に恵まれた。

「指導したあと、成果が出ることがおもしろくって。ビジネススクールに通い、起業本などを読むうちに、業界で悩む企業の役に立つコンサルタントになりたいという思いが、むくむくとわき上がってきたのです」

気 持ちが盛り上がってきた頃、アクティブラーニング社の羽根拓也氏のセミナーを受講したことがダメ押しとなり独立。周到なマーケティングをしてホームページを立ち上げたことが功を奏した。平田さん自身、塗装が大好きで「塗装技術の楽しさを伝えること」を常に意識し、発信し続けてきたことも幸いした。

「塗装技術は3Kの職場ですが、日本の技術は世界でナンバーワンなのです。日の目を見ない地味な業界ですが、感性がこまやかな日本人だからこそできる。すばらしい技術を伝えていきたい」

これから先も塗装技術コンサルタントとして、日本の製造業の一端を支え続けていく覚悟だ。

文・フリーライター／中島 恵

名前 ひらた・せいじ **平田政司** さん（48歳）

職業 大手金属素材メーカー → 塗装技術コンサルタント

年収 前職 900万円 → 現在 1300万円

家族構成 妻、2男1女

周囲の声 「塗装だけでなく技術者としての生き方まで教えてもらい感謝しています」と顧客

生活の変化 すべての業務を自分で行なうことは大変だが新鮮。異業種の仲間が増えてうれしい

1957	東京都生まれ		どを担当
1981	青山学院大学理工学部卒業 大洋製鋼（現・日鉄鋼板）入社	1988	大金工業入社
		1990	大手金属素材メーカー入社 アルミホイール塗装技術などを担当
	プレコート鋼板の製造技術、塗装設計な	2005	退職 事務所開業

平田政司氏のブログ http://blog.livedoor.jp/pe_hirata/